

2011年10月期(第2四半期)決算説明会

地方都市を中心にゲストハウス・ウェディングを全国展開 ~ お客さまの感動づくりを通して地域社会に貢献する ~

アイ・ケイ・ケイ株式会社

(証券コード: 2198 大阪証券取引所 JASDAQ スタンダード)

目次



I. 2011年10月期(上期)連結	決算概況	Ⅲ. 今期の取り組み	
2011年10月期(上期)決算のポイン	·····3	トピックス	19
東日本大震災の影響	• • • • • • 4	新規出店(レストラン)	20
2011年10月期(上期)決算概況	5	新規出店予定(婚礼施設)	21
売上高の推移	• • • • • 6	新ブランド立ち上げのための子会社設立	22
婚礼事業の状況	7	新規出店予定(再生型婚礼施設)	23
施行組数・受注組数の推移(四半期)	月毎)8	既存店のクオリティの維持・強化	24
売上総利益・営業利益・経常利益の)推移9	立地戦略に重点を置いた堅実な店舗展開	25
貸借対照表の概要	10	出店地域毎に最適な施設構成・規模を選択	26
財務の状況	11		
キャッシュ・フローの状況	12		
II. 2011年10月期(通期)連約	吉業績見通し	IV. ご参考:会社概要·事業の特徴、	業界動向
2011年10月期決算の見通し	14	会社概要・事業の特徴	28
2011年10月期業績見通し	15	業界動向	39
売上高・営業利益・経常利益の見追	<u>I</u> L ·····16		
出店計画・施行組数、設備投資・減	価償却費の見通し・・・・・17		

Copyright IKK Inc. All Right Reserved.



I. 2011年10月期(上期)連結決算概況



2011年10月期(上期)決算のポイント



震災の影響による施行組数の減少と新店経費の増加等により減収・減益

売上高は5,669百万円(前年同期比5.3%減)

<婚礼事業: 売上高5,505百万円(同5.5%減)>

- 東日本大震災により「ララシャンスいわき」(いわき市)が一時的な営業休止を余儀なくされ、 挙式・披露宴の延期・キャンセルが発生したこと等により施行組数が減少
- 施行単価は3,875千円と3,800千円台を維持

<葬儀事業:売上高164百万円(同1.4%減)>

- 営業利益は499百万円(前年同期比43.3%減)
 - 減収により売上総利益が減少した一方、2011年4月にオープンしたレストラン「ラ・シャンス」 (富山市)及び8月にオープン予定の婚礼施設「ララシャンスベルアミー」(盛岡市)、 9月にオープン予定の再生型婚礼施設「スイートヴィラガーデン」(福岡県 糟屋郡)の 新店経費(165百万円)が発生したことにより、営業利益率は前年同期比5.9ポイント低下
- 経常利益は470百万円(前年同期比44.1%減)
- 四半期純利益は142百万円(前年同期比70.5%減)
 - 特別損失として災害による損失(128百万円)及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 (51百万円)を計上

東日本大震災の影響



- 婚礼施設「ララシャンスいわき」(福島県 いわき市)
 - 建物の大きな損壊はなかったが、インフラ(電気・ガス・水道)の復旧及び施設の安全確認が 終了するまで営業を休止(3月11日~4月7日)
 - 4月8日から通常通り営業を再開し、5月8日には震災後初の挙式・披露宴を施行
 - 震災により順延となっております挙式・披露宴は、順次施行する見込み
 - 震災直後にはスタッフ総出で炊き出しを行うなど、さまざまな支援活動を通じて 地域社会との関係性を深める
- 婚礼施設「ララシャンスベルアミー」(岩手県 盛岡市)
 - 2011年6月25日のオープンを目指して建設を進めていた婚礼施設「ララシャンスベルアミー」は、震災の影響により工事が一時的に中断したが、2011年8月6日にオープン予定
- 11/10期 2Qにおける震災の影響額
 - 施行組数 △43組(上期施行予定件数から日延べ・キャンセルとなった組数)
 - 売上高 △166百万円
 - 特別損失 128百万円(建物の復旧関連費用を含めた災害による損失)

2011年10月期(上期)決算概況



	2010年10	月期		2011年	■10月期			
	(第2四半期	(第2四半期累計)		(第2四半期累計)				
	金額	構成比	₩ tneLæ	金額	構成比	前年同	期比	
	(百万円)	(%)	期初計画 2010.12.14	並報 (百万円)	(%)	増減額 (百万円)	增減率 (%)	
売上高	5,990	100.0	5,850	5,669	100.0	△320	△5.3	
婚礼事業	5,823	97.2	-	5,505	97.1	△318	△5.5	
葬儀事業	166	2.8	-	164	2.9	Δ2	△1.4	
売上総利益	3,320	55.4	3,220	3,097	54.6	Δ223	△6.7	
販管費	2,440	40.7	2,560	2,598	45.8	157	+6.4	
営業利益	880	14.7	660	499	8.8	△380	△43.3	
経常利益	842	14.1	620	470	8.3	△371	△44.1	
四半期純利益	483	8.1	310	142	2.5	△340	△70.5	
1株当たり 四半期純利益(円)	146.60	-	83.80	38.57	-	-	-	

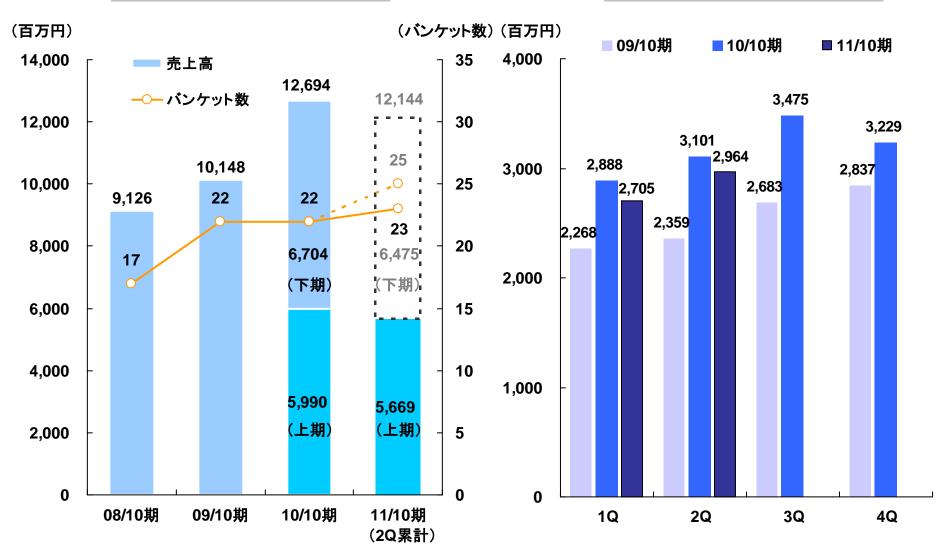
Copyright IKK Inc. All Right Reserved.

売上高の推移





売上高の推移(四半期毎)



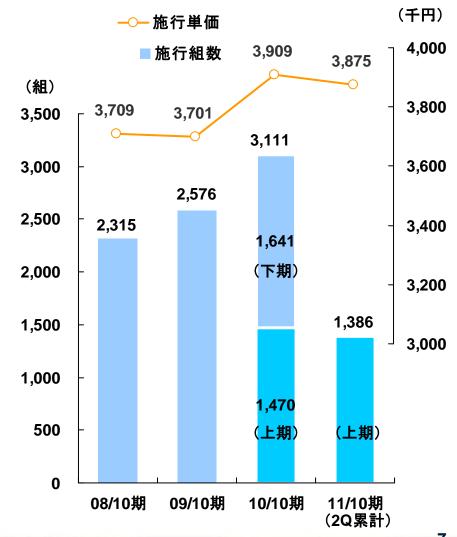
婚礼事業の状況



	40/40#8	4 4 /4 O #0	前年同	期比
	10/10期 (2Q累計)	11/10期 (2Q累計)	増減	増減率 (%)
婚礼事業売上高 (百万円)	5,823	5,505	Δ318	△5.5
期末店舗数 (店)	11	12	+1	-
施行組数 (組)	1,470	1,386	△84	△5.7
受注組数 (組)	1,468	1,566	+98	+6.7
受注残組数 (組)	2,240	2,373	+133	+5.9
施行単価 (千円)	3,878	3,875	Δ3	△0.1
平均ゲスト数 (人)	89.7	88.9	△0.8	△0.9

※施行単価の算出に当たっては、「一般宴会」、「キャンセル料」を除外しております。

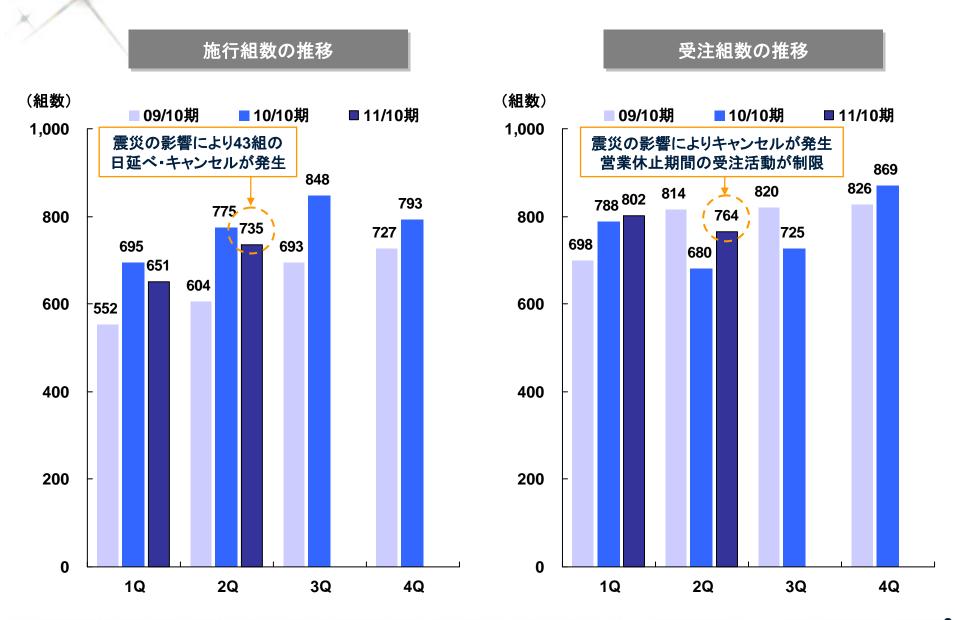
施行組数・施行単価の推移



7

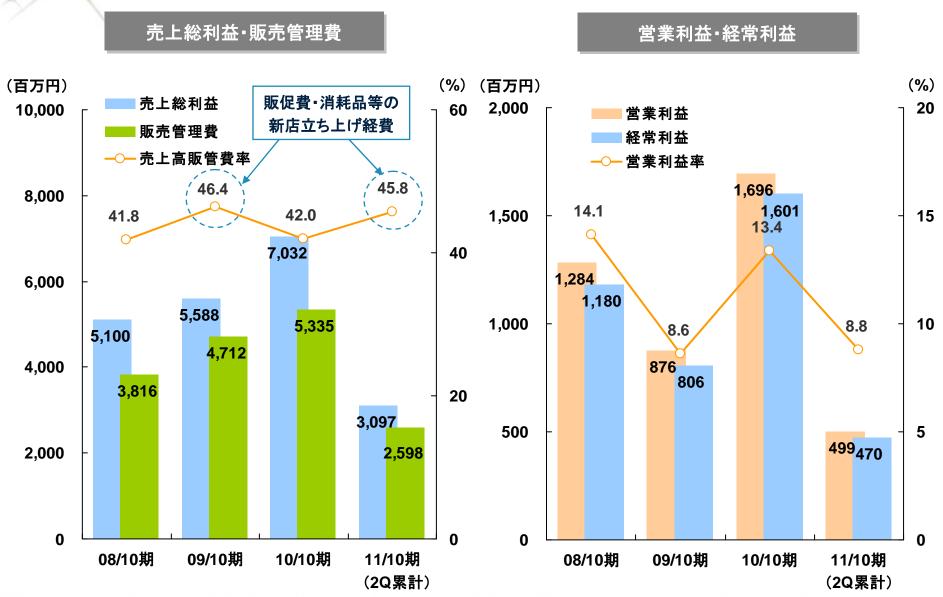
施行組数・受注組数の推移(四半期毎)





売上総利益・営業利益・経常利益の推移





貸借対照表の概要

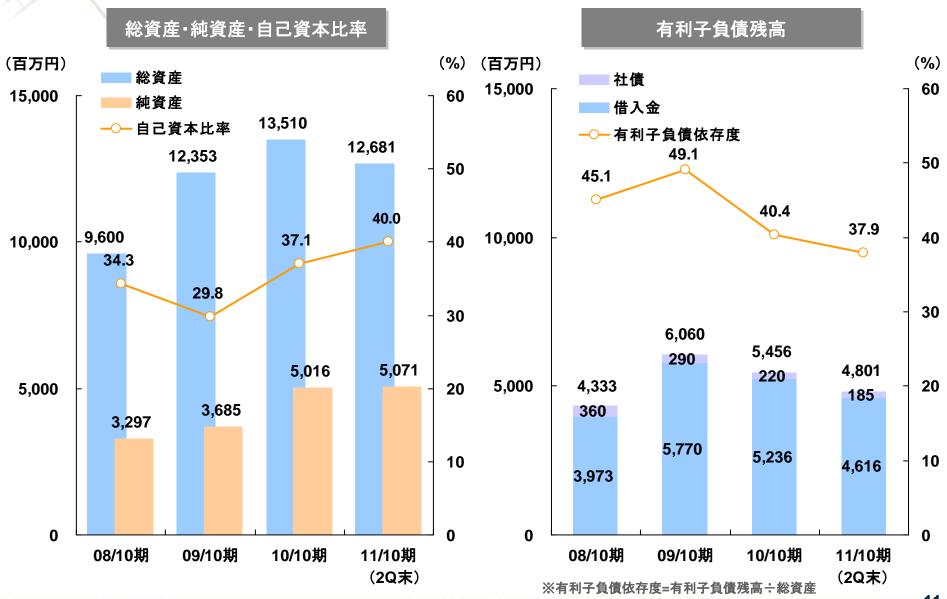


	2010年1	0月期		2	011年10月期	朗 第2四半期末
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産	4,213	31.2	2,699	21.3	△1,513	現金・預金の減少(-1,502)
(現金・預金)	3,554	26.3	2,051	16.2	△1,502	
(売上債権)	313	2.3	262	2.1	△51	
固定資産	9,297	68.8	9,981	78.7	684	有形固定資産の増加(+633)
(有形固定資産)	8,666	64.1	9,300	73.3	633	レストラン(富山市)の取得、婚礼施設(盛岡市) の工事の進行に伴う建設仮勘定の増加
資産合計	13,510	100.0	12,681	100.0	△829	
流動負債	3,859	28.6	3,306	26.1	△552	未払法人税等の減少(-477)
(仕入債務)	609	4.5	479	3.8	△130	
(未払法人税等)	676	5.0	198	1.6	△477	
固定負債	4,634	34.3	4,302	33.9	△332	長期借入金の減少(-619) 資産除去債務の計上(+245)
負債合計	8,494	62.9	7,609	60.0	△885	
(有利子負債残高)	5,456	40.4	4,801	37.9	△654	
純資産合計	5,016	37.1	5,071	40.0	+55	四半期純利益の計上(+142) 期末配当の実施(-86)
1株当たり純資産(円)	1,355.91	-	1,370.99	-	-	

Copyright IKK Inc. All Right Reserved.

財務の状況





キャッシュ・フローの状況



(百万円)

	11/10期 (2Q累計)		連結キ	テヤツシュ・フ	70—(11	/10期 20	Q累計)
営業キャッシュ・フロー	△118	(百万円)					
税金等調整前 四半期純利益	286	5,000	_				
減価償却費	393						
災害損失引当金の増減額(△は減少)	72	4,000	-				
仕入債務の増減額(△は減少)	△130		3,554	営業CF △118	投資CF		
法人税等の支払額	△655	3,000	-		△642	財務CF	
投資キャッシュ・フロー	△642					A 744	
有形固定資産の取得	△618	2,000				△741	2,051
財務キャッシュ・フロー	△741	2,000					
有利子負債の増減額	△654						
配当金の支払額	△86	1,000	-				
現金及び現金同等物の増減額	△1,502				_		
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,051	0	10/10期末	<u> </u>		11/	<mark></mark> 10期 第2四半期末
Copyright IKK Inc. All Right Reserved.		B Walk of Parkers	記金及び現金同 ⁴ 期末残高	等物		and cofee	現金及び現金同等物 四半期末残高 12



Ⅱ. 2011年10月期(通期)連結業績見通し



2011年10月期決算の見通し



東日本大震災の影響を踏まえ期初の業績見通しを下方修正

売上高は12,144百万円(前期比4.3%減)

<婚礼事業>

- 東日本大震災の影響により、主に「ララシャンスいわき」(福島県 いわき市)において挙式・披露宴の 延期・キャンセルが発生
 - また、同婚礼施設の約1カ月にわたる営業休止および顧客マインド低下の影響
- 婚礼施設「ララシャンスベルアミー」(岩手県盛岡市)のオープン延期(2011年6月⇒8月)の影響
- 一方、2011年9月に再生型婚礼施設「スイートヴィラガーデン」(福岡県 糟屋郡)の出店を予定
- 施行組数は期末に向けて新店の寄与が見込まれるものの震災の影響により若干の減少を想定 (10/10期 3,111組 ⇒ 11/10期 3,032組 前期比 △79組)
- 施行単価は競合状況及び景気動向を勘案して若干の減少を想定 (10/10期 3,909千円 ⇒ 11/10期 3,825千円 前期比 △84千円)

く葬儀事業>

- 競合店の新規出店の影響を勘案して若干の減収見込み
- 営業利益は1,360百万円(前期比19.9%減)
 - 新店経費を販管費の見直しにより吸収し、前期比44百万円の減少を見込む
- 経常利益は1,273百万円(前期比20.5%減)、当期純利益は570百万円(同32.4%減)

2011年10月期業績見通し

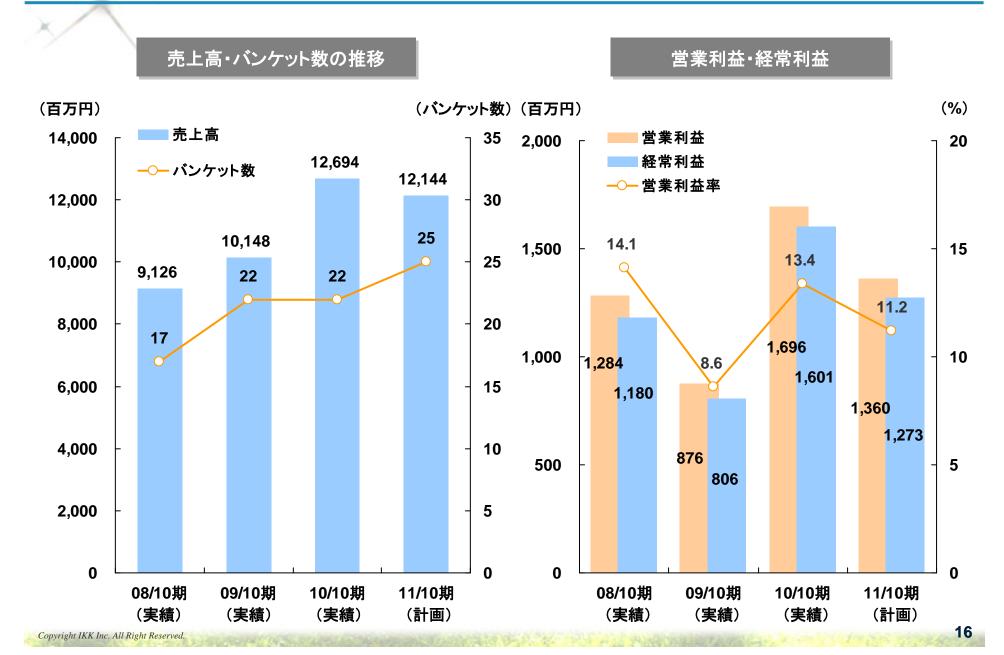


	2010年10 (実績)	月期	2011年10月期 (計画)				
	金額(百万円)	構成比 (%)	期初計画 2010.12.14	通期 (百万円)	構成比 (%)	前期 増減額 (百万円)	比 増減率 (%)
売上高	12,694	100.0	12,700	12,144	100.0	△550	△4.3
売上総利益	7,032	55.4	7,020	6,651	54.8	△381	△5.4
販管費	5,335	42.0	5,400	5,291	43.6	△44	△0.8
営業利益	1,696	13.4	1,620	1,360	11.2	△336	△19.9
経常利益	1,601	12.6	1,520	1,273	10.5	△328	△20.5
当期純利益	843	6.6	800	570	4.7	Δ273	△32.4
1株当たり 当期純利益(円)	247.35	-	216.25	154.20	-	-	-
1株当たり配当金(円)	23.50	-	23.50	23.50	-	-	-

Copyright IKK Inc. All Right Reserved.

売上高・営業利益・経常利益の見通し





出店計画・施行組数、設備投資・減価償却費の見通し



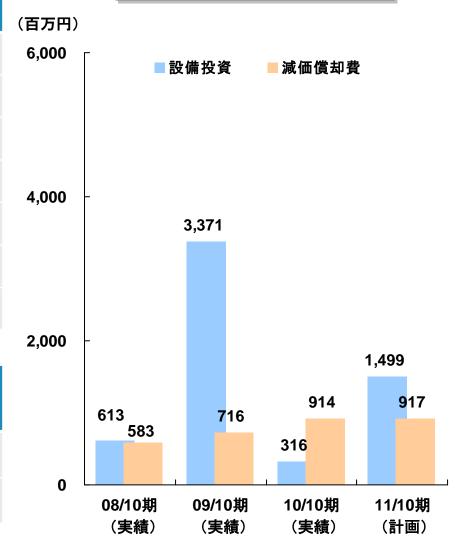
(庒		室)	
`	,,	•	= /	

	10/10期 (実績)	11/10期 (計画)	増減
期末店舗数	11	14	+3
婚礼施設 3バンケット	4	4	0
婚礼施設 2バンケット	3	3	0
婚礼施設 1バンケット	4	6	+2
レストラン 1バンケット	0	1	+1
バンケット数	22	25	+3
施行組数	3,111	3,032	△79

(百万円)

			(
	10/10期 (実績)	11/10期 (計画)	増減
設備投資	316	1,499	+1,183
減価償却費	914	917	+3

設備投資•減価償却費



17



皿. 今期の取り組み





2. | 震災の影響により「ララシャンスベルアミー(盛岡市)」の オープンは2011年8月に延期

3. 新ブランド立ち上げのための子会社を設立 2011年9月に再生型婚礼施設の1号店を福岡県にオープン

19

新規出店(レストラン施設)



キュイジーヌ フランセース「ラ・シャンス」(富山県 富山市)

- 2011年4月15日、富山駅より徒歩10分の富岩運河環水公園内にオープン
- ■「料理の鉄人」坂井宏行氏監修のオリジナリティ溢れるフランス料理を提供
- 2011年5月14日、皇太子殿下が富山県に行啓の折、当レストランにてお食事をお召し 上がりになられました



- 1階は、環水公園とのアプローチを活かしたテラス付きのブラッセリー40席とテイクアウトコーナーを設け、散歩感覚で気軽に立ち寄れて楽しめる軽い食事、テイクアウト商品も用意
- 2階のダイニング50 席は、3方向をガラス張りにし、 公園の運河と緑地、立山連峰を望むことのできる ロケーションを最大限に活かしたデザイン





新規出店予定(婚礼施設)



ララシャンスベルアミー (岩手県 盛岡市)

- 盛岡駅より車で約5分の好立地、震災の影響により2011年8月にオープンを延期
- 岩手県立美術館と盛岡中央公園等を背景に、自然溢れる3,500坪の広大なスペース
- 東北エリアでは、ララシャンスいわき(福島県 いわき市)に次いで2店舗目の出店



- 自然からの祝福を感じる完全貸切の大邸宅 (1チャペル 1バンケット)
- 美しいチャペルへと続くおよそ120メートルの並木道
- ▶ 150名着席可能のパーティ会場、ウォータースペース の併設されたガーデンなど屋外での催しも可能





新ブランド立ち上げのための子会社設立



既存婚礼施設のリノベーションに特化し、新たな顧客層を拡大

■ 従来とは異なる顧客層をメインターゲットとし、初期投資額を抑え、 オペレーションを効率化した新たなコスト構造での婚礼事業を展開

> 豊富な物件情報 (株式上場効果)

再生物件のリノベーションによる 設備投資コストの抑制

オペレーションの効率化

新たな価値提供による 顧客層の拡大

子会社の概要

社 名	スイート ヴィラ ガーデン株式会社
所 在 地	福岡県 糟屋郡 志免町 片峰三丁目6番5号
代表者	代表取締役 菊池 旭貢
設 立	2011年4月15日
事業内容	孝式・披露宴に関する企画・運営等のサービス提供
資 本 金	50百万円
株主構成	アイ・ケイ・ケイ株式会社 100%

新規出店予定(再生型婚礼施設)



新ブランド「スイート ヴィラ ガーデン」(福岡県 糟屋郡)

- 当社グループが初めて手掛ける再生型ゲスト・ハウス・ウェディング施設の1号店
- 2011年9月、日本最大級のオープンモール「エンジョイ・タウン トリアス」内にオープン予定
- 投資額は約200百万円を予定



- 四季折々に姿を変える山々や清らかな川など 豊かな自然に恵まれたプライベート空間
- 白亜の独立型チャペルと貸切り邸宅で優雅な挙式・披露宴を実現(1チャペル 1バンケット)



既存店のクオリティの維持・強化



メンテナンスやリニューアルを定期的に実施

- 定期メンテナンスに加え、デザインコンセプトの改良を推進し、市場の変化に対応
- ■「ララシャンス博多の森」(福岡市):「サンタマリア教会」をリニューアル(2011年2月)
- ■「伊万里迎賓館」(伊万里市):会場の内装を大規模にリニューアル(2011年4月)



「伊万里迎賓館」(伊万里市)



立地戦略に重点を置いた堅実な店舗展開



長期・安定的な店舗運営のために「20年間勝てる施設」を前提に"慎重なうえにも慎重に立地を選定"

出店候補地の選別

人口15万人以上の都市(157都市)を出店候補地として選別



競合状況・披露宴施行の流出入状況を勘案し 重点都市を選定 物件情報 約800件/年

綿密な現地調査

立地条件(交通アクセス・自然環境等)・商圏動向・競合動向等の調査



コンセプト・設備投資内容等、投資採算の観点から妥当性を評価



取締役会の承認

最終決定



新規出店 1~3店舗/年 戦略的立地の観点で厳選の結果 "地方都市"中心の出店

出店地域毎に最適な施設構成・規模を選択



20年先を見据えた中長期的な視点に基づき、出店地域の商圏に即した最適・最善な施設を開設

1バンケット

2バンケット

3バンケット

宮崎



(宮崎市 40.0万人)

高知



ララシャンス迎賓館

(高知市 33.9万人)

富山

(2011年9月オープン予定) 福岡



(糟屋郡 21.3万人)





(2011年4月オープン)

宮崎



プレジール迎賓館

レストラン ラ・シャンス

(富山市 41.7万人)

(宮崎市 40.0万人)

大分



(大分市 47.0万人)



(盛岡市 29.1万人)

金沢



ララシャンス太陽の丘

(金沢市 44.4万人)

いわき



(いわき市 34.9万人)

福井



(福井市 26.5万人)

福岡





富山

(福岡市 139.6万人)

(富山市 41.7万人)

鳥栖



(鳥栖市 6.7万人)

伊万里



(伊万里市 5.8万人)



Ⅳ. ご参考:会社概要・事業の特徴、業界動向



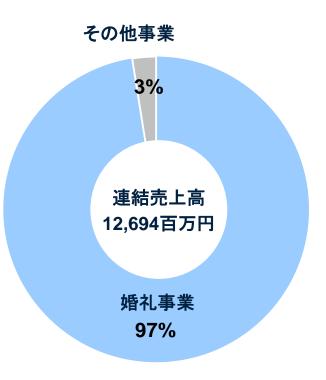
会社概要



会社概要(2011年4月末時点)

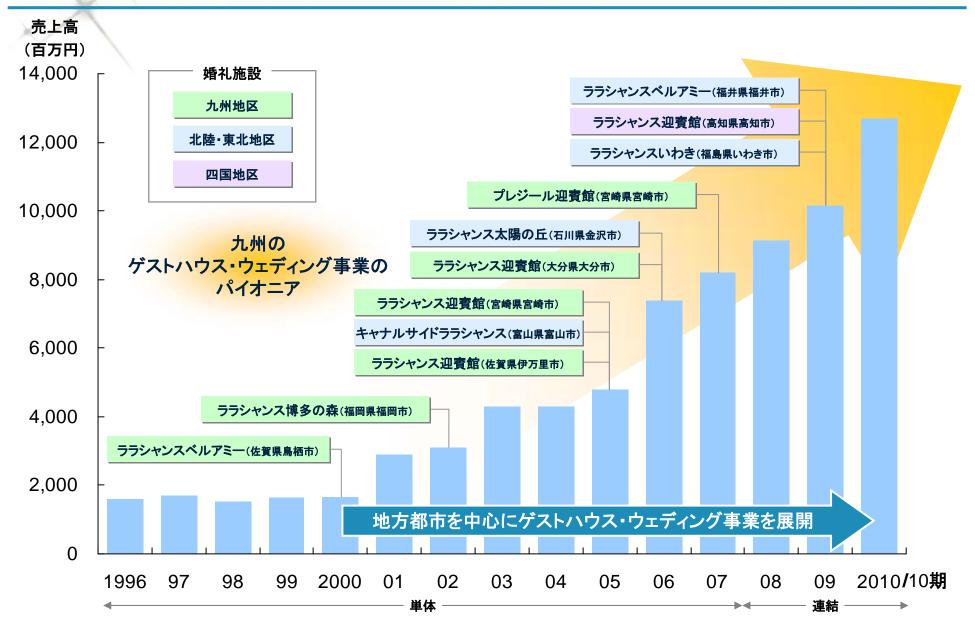
事業別売上高構成(2010年10月期)

社 名	アイ・ケイ・ケイ株式会社 (英文名称:IKK Inc.)
本 社	佐賀県伊万里市新天町722番地5
代表者	代表取締役社長 金子 和斗志
設 立	1995年11月1日
事業内容	孝式・披露宴に関する企画・運営等のサービス提供
資 本 金	336百万円
連結子会社	スイート ヴィラ ガーデン株式会社 (挙式・披露宴に関する企画・運営等のサービス提供) 株式会社極楽 (葬儀に関する企画・運営等のサービス提供)
従業員数	508名(単体)、525名(連結)



アイ・ケイ・ケイの歩み

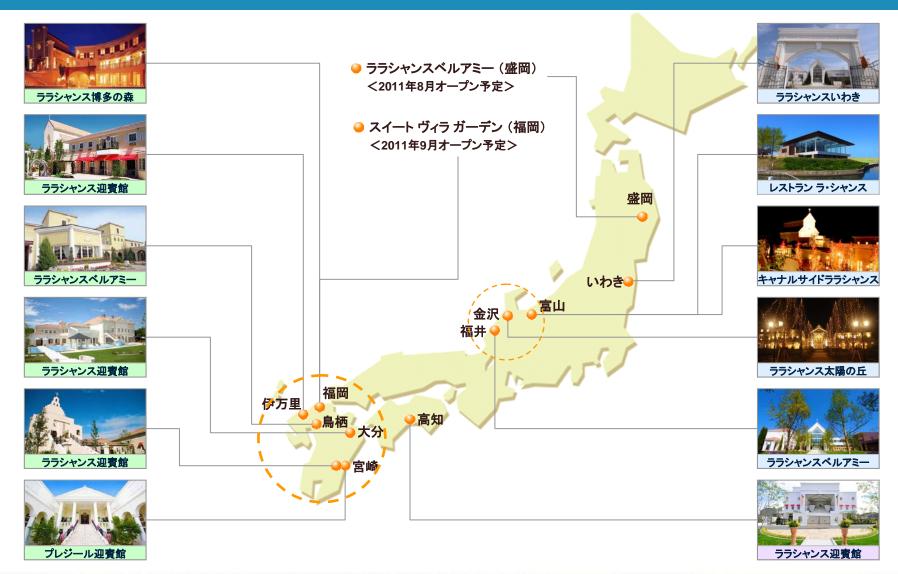




九州を基盤として10都市に12店舗を展開



九州・北陸・四国地区などの地方都市に独自の設計コンセプトに基づいた婚礼施設を展開



経営理念の浸透・実践・実行



経営陣からアルバイトに至るまでアイ・ケイ・ケイの経営理念を全員が共有、高いモチベーションの源泉

ビジョン

顧客満足度日本一を確立し、 ウェディング業界での改革発展に貢献

信念

お客さまの感動のために!

一. 誠実・信用・信頼

一. 私たちは、お客さまの感動のために、心あたたまる パーソナルウェディングを実現します

経営理念

- 一. 私たちは、お客さまの感動のために、素直な心で互い に協力し良いことは即実行します
- 一. 私たちは、性別・年齢・経験に関係なく能力を発揮する 人財に機会を与えます

それぞれの地域に合わせたオンリーワンの婚礼施設



同一仕様のチェーンオペレーションとは異なる独自の設計コンセプトに基づいた施設展開

コンクリートの塊のなかではなく、自然との調和を重視 太陽の光と緑に包まれた大邸宅を貸し切ってのウェディング・パーティ











地域に根ざし、地域に愛されるアイ・ケイ・ケイブランド



最高の感動を創りあげることで"お客さまがお客さまを呼び込む好循環サイクル"を構築

地域で評判の美味しい料理

挙式•披露宴 (新郎・新婦、招待客)

ホスピタリティ溢れるサービス



成約

潜在顧客の

顕在化

模擬举式•披露宴

感動

知人 友人 親戚



体験型見学会 ドレス試着会、試食会

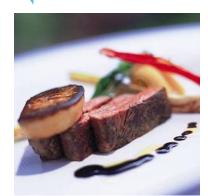
来館

世界大会で活躍した メダリストが複数名在籍















ご招待客への更なる付加価値、喜び、満足の提供



世界一に輝いたパティシエ辻口氏監修のオリジナルデザートを提供

- ご招待客へのおもてなしを重視するカップルは増加傾向にあり、その中でもデザートは 料理メニューの中でも女性が最も楽しみにしている料理の一つ
- 辻口氏とのコラボレーションにより、新たなデザートメニューを開発、全ての店舗に展開
- 当社限定のデザートのほか、同氏のブランド「モンサンクレール」のオリジナルスイーツ ギフトなど、高い付加価値とさらなる喜び、満足を提供



【辻口氏プロフィール】

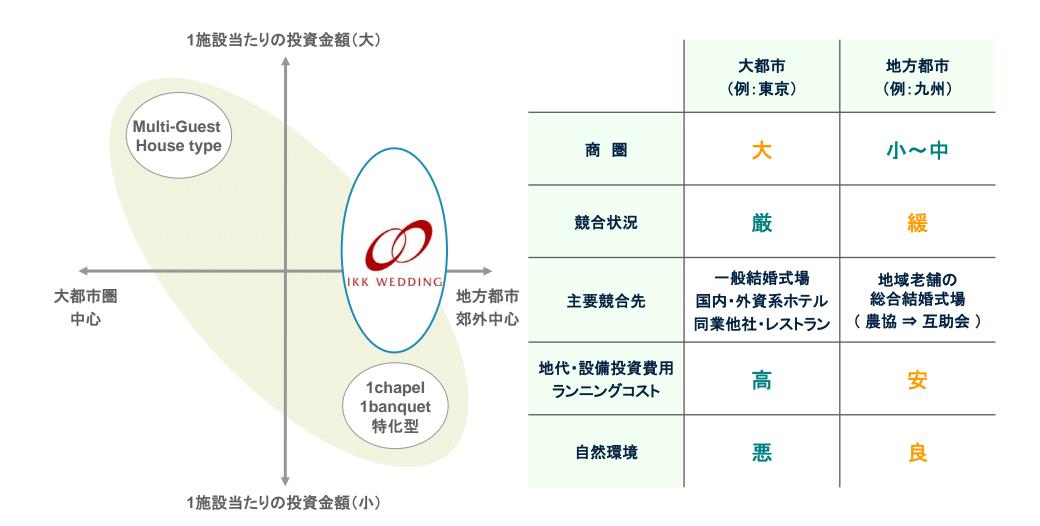
- 1990年「全国洋菓子技術コンクール」で最年少優勝し、 国内外のコンクールに出場し優勝を重ねる
- 1997年パティシエのワールドカップに出場「クープ・ド・モンド」飴細工部門個人優勝(最高得点獲得)の他、日本代表として出場した国際コンクールで3つのタイトルを獲得
- 同氏が、ウェディング施設のコース料理のデザートを 監修するのは初めての取り組み

Copyright IKK Inc. All Right Reserved.

成長ポテンシャルの高い地方都市を中心に展開



小規模商圏で培ってきた経営ノウハウ(立地・集客・運営等)と実績を武器に地方都市中心に出店



長期にわたって安定的な店舗運営



自然や景観と調和した広大な施設と地域の文化に合わせたサービスで「20年間勝ち続けることができるナンバーワンの婚礼施設」へ

邸宅風の会場を貸し切り 非日常的なプライベート空間 自然溢れるガーデン アットホームな雰囲気

お二人の個性を表現した自由な演出











36

利益成長に向けた戦略を推進



お客様の最高の幸せと喜びを実現する業界のリーディングカンパニーを目指して各施策に注力

施行組数の増加

来店客数の拡大

X

成約率の向上

X

施行単価の上昇

収益力向上

コスト最適化

- ◆ 接客力・企画提案力の更なる向上(新郎・新婦、ご列席者からの評価)
- ◆ 既存店のクォリティの維持・強化(ハード&ソフト両面でのブランドカ)
- ◆ 厳選された旬の素材、地域の食材を活用したオリジナルメニューの提供
- ◆ 営業支援システム活用(来店顧客データの分析により拡販戦略に活用)
 - ◆ 「ハッピー ウェディング メンバーズ」の始動による将来顧客の確保
- ◆ 企画・演出の提案、自社オリジナルデザイン衣裳の販売強化
- ◆ 効率的な広告宣伝(地元メディアを中心としたきめ細かな認知活動)
- ◆ 出店地域でのレストランとの提携戦略(1c1b ⇒1c2b、1c2b ⇒1c3b)
- ◆ 再生物件のリノベーションによる設備投資コストの抑制

37

食の安全確保と品質管理の徹底



ホテル業界・婚礼業界初! 食品安全マネジメントシステムの国際規格「ISO22000:2005」の認証を取得

顧客に対する「安全・安心」を調理業務の最優先事項と位置づけて安全対策を強化

◆ 食品事故の未然防止や食品管理体制に対する企業責任を果たすために、 食品衛生管理基準(PRP)に基づく衛生標準作業手順書(SSOP)の作成および運用に注力

料理とサービスの連携で「食品安全マネジメントシステム(FSMS)」を構築

- ◆ 安全な食材・食品を仕入れるために仕入先への製品仕様書を要求
- ◆ 安全な料理を提供するために調理プロセスを徹底的に管理し、継続的に記録
- ◆ スタッフ全員が構築したFSMSの管理の水準を厳守
- ◆ 「ララシャンス博多の森」の3施設において「ISO22000:2005」の認証取得(2009年8月)
- ◆ 同施設以外の全店舗にもFSMSの管理水準を展開









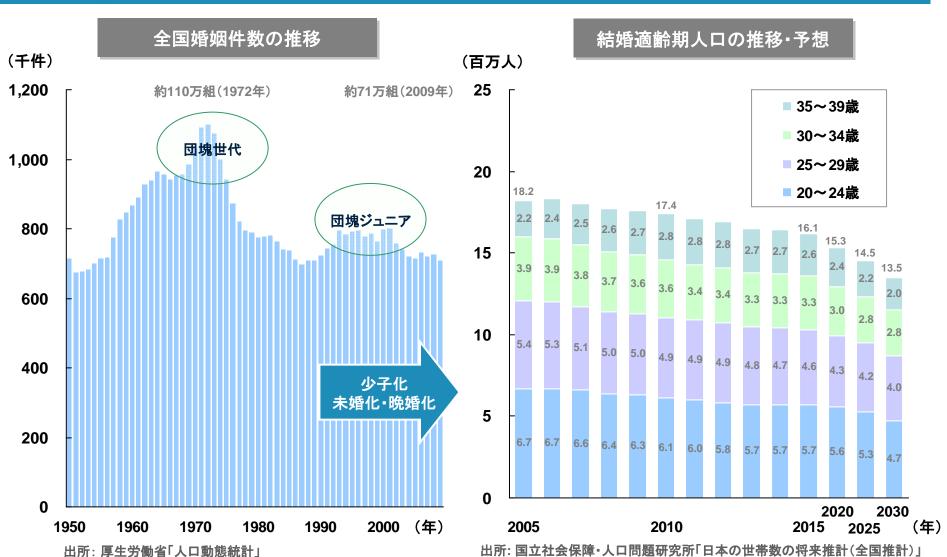


Copyright IKK Inc. All Right Reserved.

ブライダル市場の動向①



少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は今後も緩やかな減少傾向



出所: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」 (2008年3月推計)男女年齢5歳階級別配偶関係別人口 39

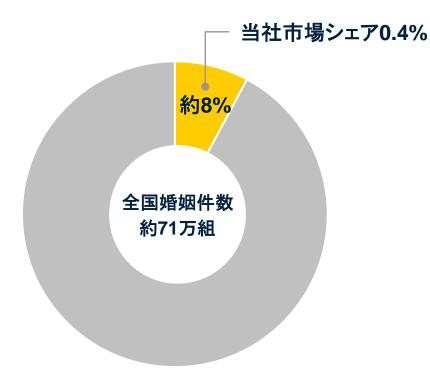
ブライダル市場の動向②



ウェディング市場は上位企業による寡占化が進んでおらず、シェア拡大の余地が大きな魅力的な市場

全国婚姻件数に占める 上場6社合計の施行組数シェア

挙式・披露宴実施組数に占める 上場6社合計の施行組数シェア



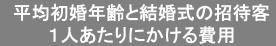
当社市場シェア0.7% 約12% 挙式·披露宴 実施組数 約46万組

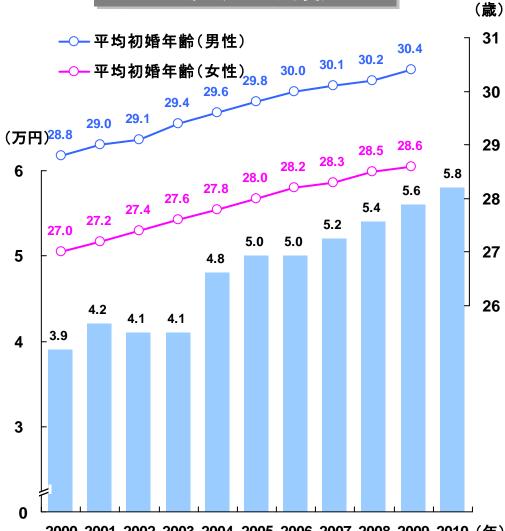
※当社、ワタベウェディングは、(株)テイクアンドギヴニーズ、(株)ベストブライダル、(株)ノバレーゼ、(株)エスクリの有価証券報告書、決算説明資料より当社推定

40

ブライダル市場の動向③







結婚式にかける費用はデフレ下でも増加の一途

【要因】

- ① 一生に一度のビックイベントだから 記念に残るようにしたい
- ② 初婚年齢の上昇もあり、招待客へのもてなしを重視したり自分なりのこだわりを取り入れるカップルが増加
- ③ 日常生活には派手さを求めなくても、 結婚式ぐらいはお金をかけたい等、 取捨選択してメリハリをつける若者の増加

等

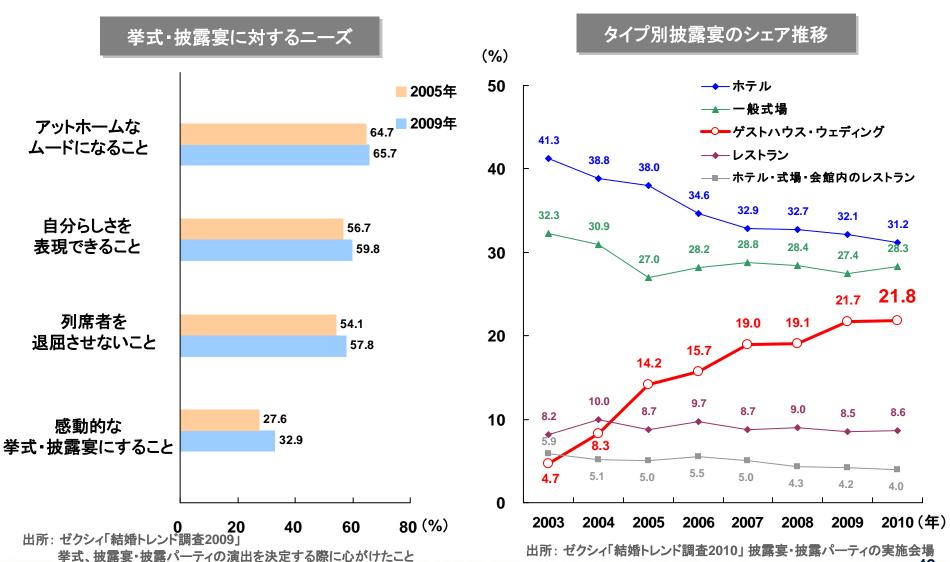
招待客1人当たりにかける費用は年々増加 (2000年比で約1.5倍に増加)

2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 (年)

挙式・披露宴に対する顧客ニーズの変化



伝統や格式にとらわれないオリジナルな挙式・披露宴志向が高まり、ハウスウェディング市場のシェアが上昇



出所:ゼクシィ「結婚トレンド調査2010」披露宴・披露パーティの実施会場

本資料における注意事項等



- 本プレゼンテーション資料にはアイ・ケイ・ケイ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する 将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき 弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。 その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他 の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性 があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

アイ・ケイ・ケイ株式会社 経営企画部 森田

TEL (050)3539-1122

URL http://www.ikk-grp.jp



2011年3月11 日に発生いたしました「東日本大震災」につきまして、被

災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、

一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当社におきましても少なからず震災の被害を被りましたが、

地域の復興に貢献すべくさまざまな支援を行なってまいります。

アイ・ケイ・ケイ株式会社